

北海道旅行記 その 6

2014.6.9

フェリーターミナル 7:45 (バス) ~8:08 内路 (礼文岳登山口) ~
9:55 礼文岳山頂 (490M) 10:15~11:45 登山口 12:28 (バス) ~
12:51 フェリーターミナル 12:45 (レンタルバイクで) ~13:25 金田
ノ岬 (あといで昼食) 14:10~うにむき体験センターと緑ヶ丘公園に寄って
~16:00 フェリーターミナル

今日は花が少ないと言われる礼文島の最高峰である礼文岳へ。

礼文岳登山口



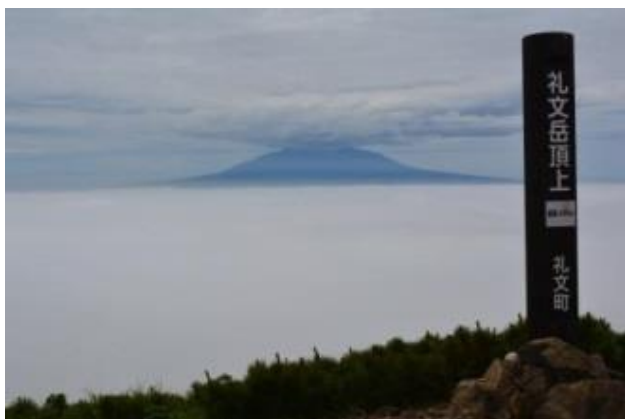
昨夜も24時前まで宿の親父・宿泊者の夫婦と飲んでしまった。それでも私は4:00に目が覚めてしまった。礼文島に来てから4時間睡眠が続いている。7:00に頼んだ朝食が

宿の親父が寝すぎてしまって食べられない。この辺にはコンビニも無い。仕方がないので、非常用のカロリーメイトで我慢する。こんな宿は初めてだ。

バス停で降りたのは私一人のみ。何しろバスに乗っている間中、雨がパラパラしていた。歩き始めたら雨は止んだ。ラッキー！。歩き初めにはハクサンチドリが道の両側に沢山咲いている。少し歩いたら一人下って来た。トレイルランニング風だ。誰か先に登っているかと聞いたら、オバサンが3人で筈採りして

いるとの事。結局山頂では記念写真を撮れなかった。利尻山も見える。

礼文岳山頂から利尻山



先日歩いた8時間コースを見下ろす



ゴゼンタチバナ



エゾイソツツジ



ツマトリソウ



マイズルソウ



ハイマツが生い茂る低山である。本州では 2000M以上の景観だ。山頂ではマイズルソウ・ゴゼンタチバナ・キジムシロ・エゾイソツツジ・ミヤマオダマキ確認できたが、何故か皆小型であった。先日歩いた「8時間コース」の道も見える。バスの時間が苦になるので、早めに下山する。途中で何と松本市のSさんが登って来た。驚き！。彼女は毎年6～7月は礼文島で花ガイドをやっていて、私は事前に花の情報などを頂いた。今日はお休みの日のようだ。立ち話をして別れる。下山口に近ずいた所で60歳代の男性が単独で登って来た。11:45に登山口バス停に着いてしまった。45分間の待ち時間である。郵便局があったので、「レブンアツモリソウ」の80円切手などを購入した。

レンタルバイク 3時間借りる

目指すは「あとい」



金田ノ岬

ウニ丼とホッケ





桜が咲いていました



レンタルバイクでまだ通った事の無い、上泊～金田ノ岬～船泊間を走る。Sさんに聞いた「あとい」でウニ丼とホッケを食べる。美味しかった。